



# 春日部南中だより

春日部市立春日部南中学校 令和5年度 第1号 令和5年4月10日発行



## 共に 夢を語り合える 春日部南中

学 校 長

春風が桜の花びらを運び、鮮やかな若葉の緑が目にも鮮やかな季節となりました。本日より新入生152名を迎え、全校生徒460名、教職員39名で令和5年度が始まりました。新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。また、進級した2年生、3年生の皆さん、保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。

さて、昨年度まで2年間、校長としてご尽力いただきました石塚廣一先生の後を引き継ぎ、本年度着任しました鶴見 和弘（つるみ かずひろ）と申します。開校5年目を迎える本校が、未来に向かって進めるよう、精一杯尽力してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします

タイトルにもあります「共に 夢を語り合える 春日部南中」は、本年度、学校教育目標の実現に向けて掲げた本校のスローガンです。本校の学校教育目標は「夢に向かって 未来を拓く」です。未来への方向性の1つとなる「夢」を持つことは人生の道標になります。しかし、変化の激しいこの時代、夢を持てなくなっている人が多くいることも事実です。

「あなたの夢は何ですか・・・？」と聞かれた時、何と答えますか？私の長男の夢は幼稚園のときからずっと「サッカー選手」ですが、長女の夢は「お花屋さん」「パン屋さん」「保育士」と毎年変わります。下の子は「ニコニコ暮らしたい」とか「ずっとお家でのんびり暮らすこと」だそうで、やはり、年齢や経験、置かれた立場によって夢は変わっていくものだ実感しています。

いつからか多くの方が【夢＝具体的な職業】となるように思います。夢は職業だけではなく、生き方や願いなどもあるはずです。もう少し言えば今日叶う「小さな夢」、ずっと先に叶う「大きな夢」など大きさや数も様々です。しかし、どんな夢も「生きる原動力」を持っています。

「今」や「これから」の人生の原動力になる夢を持つことができれば、きっと何かが変わります。何かが動きます。もちろん、叶う夢もあれば、叶わない夢もあります。しかし、「夢を叶えること」も大切ですが、「夢に向かって生きる姿勢」こそが大切なのではないかと思うのです。私はそんな夢見る皆さんを応援し続けます。

私にも考えるだけでワクワクするような夢があります。生徒のみなさんのワクワクする夢は何ですか？保護者のみなさまの今の一番の夢は何ですか？一緒に「共に 夢を語り合える 春日部南中学校」の仲間として夢に向かいましょう！

私も是非その仲間に入れていただき、共に夢を語らせてください。